参　考　1

東九州自動車道の概要

東九州自動車道は、北九州市を起点として、福岡・大分・宮崎・鹿児島各県を結び、鹿児島市に至る延長436km の高速自動車国道で、北九州市で九州自動車道と分岐し、途中、大分自動車道、九州中央自動車道、宮崎自動車道と連絡し、姶良市で九州自動車道と接続する路線です。

当路線は、九州縦貫自動車道及び九州横断自動車道とともに、九州の高速自動車国道のネットワークを形成し、東九州地域の産業・経済・文化の振興と均衡ある発展を図り、また交通混雑の緩和、輸送時間の短縮など沿線都市の生活向上・活性化が見込まれるとともに、災害時などにおいて消防・救急活動などの速やかな対応を図るための緊急輸送路としての役割も担います。

なお、東九州自動車道の平成26年度における開通状況については、以下のとおりです。

●行橋IC～みやこ豊津IC（延長約7．4km）：平成26年12月13日　開通済

●豊前IC～宇佐IC（延長約21．1km）　：平成27年　3月　1日　開通済

［参考：国交省施工区間］

○鹿屋串良 JCT～曽於弥五郎IC（延長約17．7km）：平成26年12月21日　開通済

○佐伯IC～蒲江IC（延長約20．4km）　：平成27年　3月21日　開通済

【位置図（平面図）】

